

# 10月20日 ブルーライトアップ 世界骨粗しょう症デー



世界骨粗しょう症デーは、1998年に国際骨粗鬆症財団と世界保健機構が共同により骨粗しょう症と骨代謝障害の啓発、「世界中から骨粗鬆症による骨折をなくす」ことを目標として制定されました。

## 骨粗しょう症リエゾンサービス

聖隷横浜病院の整形外科は、2021年、骨粗しょう症リエゾンサービスを、骨折での入院患者さん向けに、導入しました。医師・薬剤師・看護師・リハビリ・栄養士・放射線技師・医療連携室など院内の多職種によるワンチーム介入です。

横浜市では3病院のみの導入です(2023年10月時点)。骨折や骨粗鬆症の治療だけでなく骨折の連鎖(2次骨折)の予防のため積極的に熱く院内活動をしています。

点灯期間

10月20日(金)  
～10月27日(金)

病院名をシンボルカラーの  
ブルーに  
ライトアップ!

